GPS ポスティング管理システム
専用ソフトウェア

ポスール ステーション

取扱説明書　Ver.1.3

配ったルートをそのまま報告

GISupply

Copyright© 2013
GISupply, Inc.

はじめに

この度は「ポスールステーション」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をお読みいただき、正しくお使いください。

同梱の製品

- セットアップ CD-ROM
- ライセンス用 USB ドングルキー
- 取扱説明書（本書）

目次

1. セットアップ手順 （初めてお使いいただく前にお読みください） ページ

1-1. 「ポスールステーション」のインストール 3
1-2. ソフトウェアの設定 （ポート設定） 8
1-3. ロガー本体の設定 （メモリ初期化、端末名登録） 10

2. ポスールステーション運用手順

2-1. ログデータのダウンロード 13
2-2. 案件･配布枚数の追加と削除 14
2-3. 検索と報告書作成 17
2-4. 時刻と場所を確認 19
2-5. ログデータの削除 20
2-6. 警告フィルターの設定（サボり防止機能） 21
2-7. その他 （禁止･制限事項、免責、必要動作環境、お客様窓口のご案内） 23

1.　セットアップ手順

1-1.　「ポスールステーション」のインストール

ここでは、ドライバーとソフトウェアのインストールを行います。

1　パソコンの電源を入れて、ユーザーアカウントにログオンします。
※管理者権限のないユーザーアカウントでログオンした場合、
インストールできない場合があります。

2　付属の**セットアップ CD-ROM** をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

3

「自動再生」より、**「index.html の実行」**をクリックします。

※**注意**：「index.html」を必ずインターネットエクスプローラーで起動して下さい。
自動で起動しない場合は、インターネットエクスプローラーのアドレスバーに「file:///D:/index.html」と入力して下さい。
（例）CD-ROM ドライブが「D」の場合

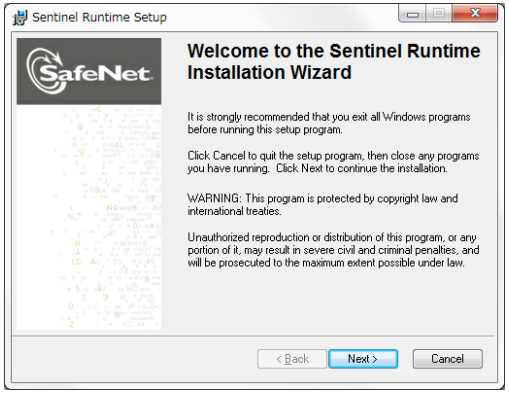
4

ライセンス用 USB ドングルキーのドライバーを
インストールします。
「ライセンス用 USB ドングルキーの
ドライバーインストール」をクリックします。

※ユーザーアカウントへの制御画面が表示された場合は、
「はい」をクリックします。

つづく→

5

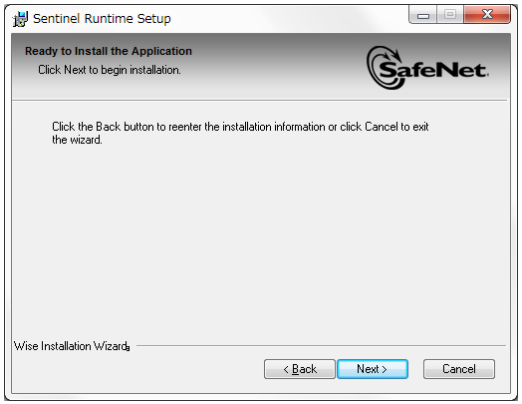


ドライバーのインストールウィザード画面、
「Next」をクリックして次の画面へ進む。

6

ライセンス同意画面の内容を確認する。
「I accept the license agreement」（同意）を選択し、
「Next」をクリックします。

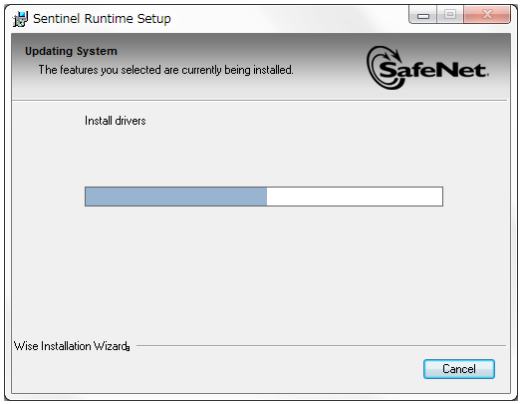
7



インストールの準備が出来ました。
「Next」をクリックして次の画面へ進む。

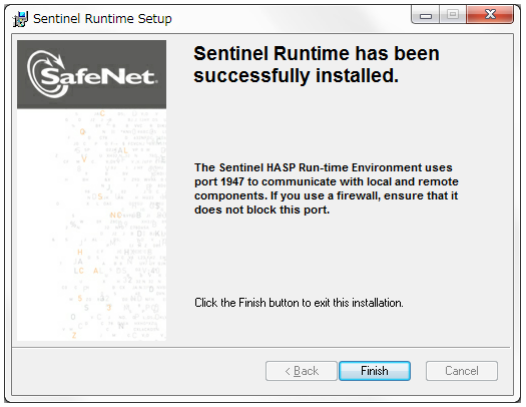
インストールが開始されますので、
そのままお待ちください。

8



ドライバーをインストール中。

9



ドライバーのインストールが完了しました。
「Finish」をクリックします。

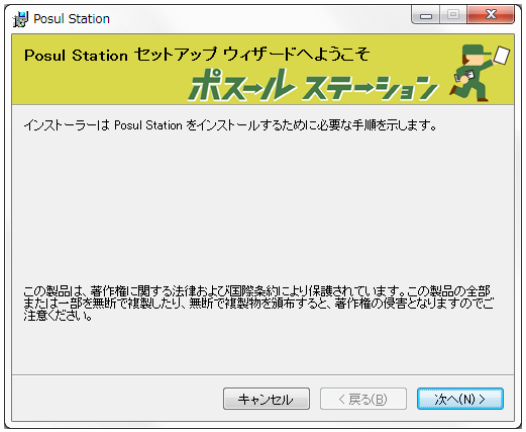
10

インストールガイド画面に戻り、
「ポスールステーションのインストール」を
クリックします。

※パソコンに Microsoft .NET Framework 4 が
インストールされていない場合、「.NET Framework」の
インストール画面が表示されます。
画面表示に従って「.NET Framework」をインストール
してください。

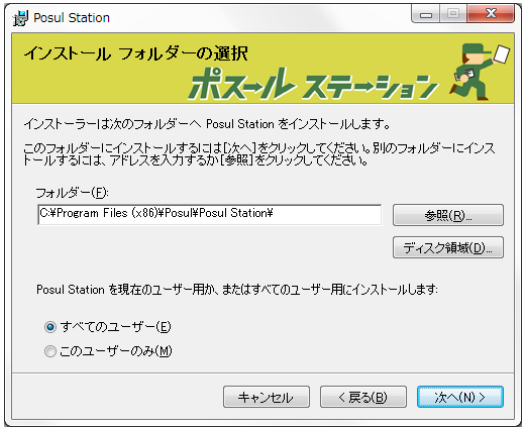
つづく→

11



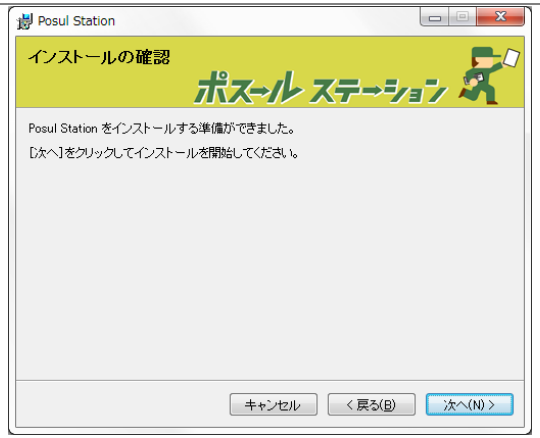
内容を確認して
「**次へ**」をクリックします。

12



インストールフォルダーを確認して
「**次へ**」をクリックします。

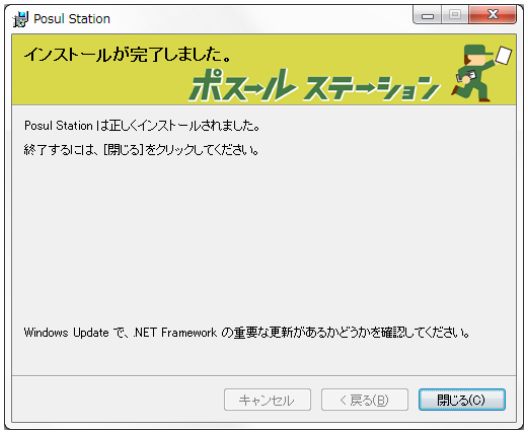
13



内容を確認して
「**次へ**」をクリックします。

※**注意**：ユーザーアカウント制御画面で許可を求められた場合は
「はい」をクリックします。

14



インストール結果を確認し、**「閉じる」**をクリックします。

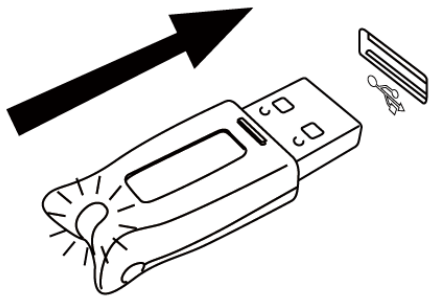
インストールはこれで完了です。

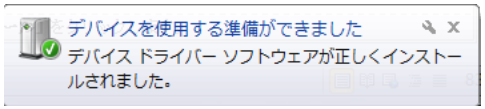
パソコンの CD ドライブから CD-ROM を取り出してください。
CD-ROM は大切に保管してください。

1-2.　ソフトウェアの設定

ここでは、ポートの設定を行います。

1



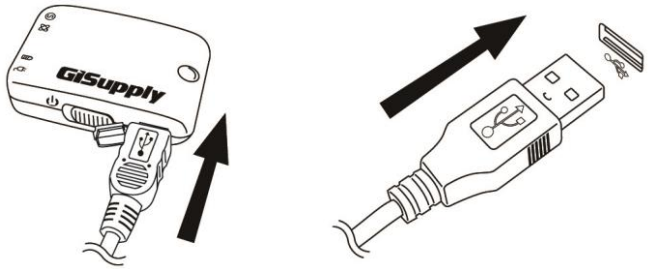


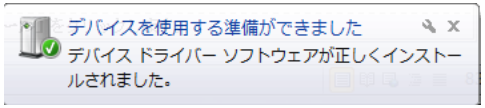
ライセンス用 USB ドングルキーをパソコンの USB ポートに差し込んでください。パソコンがドライバーの確認をし、準備が整うと LED（赤）が点灯します。

※注意：パソコンによっては、ドライバーの確認に 1 分ほど時間がかかる場合があります。そのままお待ち下さい。

ポスールステーションをご使用いただく際は、常に USB ドングルキーが必要です。USB ポートから外すとポスールステーションは動作しなくなります。

2



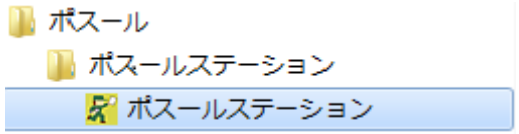


ロガー本体（PSL-12）の電源を ON にし、
USB ケーブルを使って USB ポートに差し込んでください。

※注意：パソコンによっては、ドライバーの確認に 1 分ほど時間がかかる場合があります。そのままお待ち下さい。

※ご使用の際は、ロガー本体を
毎回同じ USB ポートにつなげてください。

3

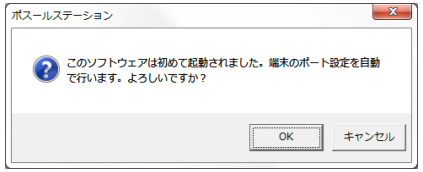


又は、

ポスールステーションを起動します。
「スタート」→　「すべてのプログラム」→
「ポスールステーション」をクリックします。

ディスクトップのアイコンからも起動できます。

4

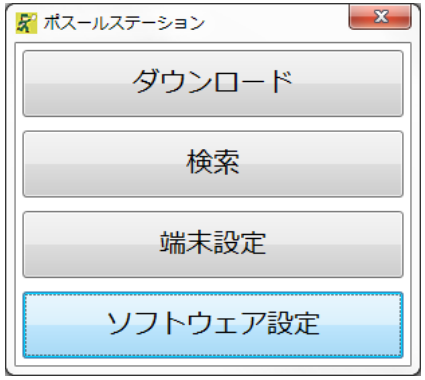


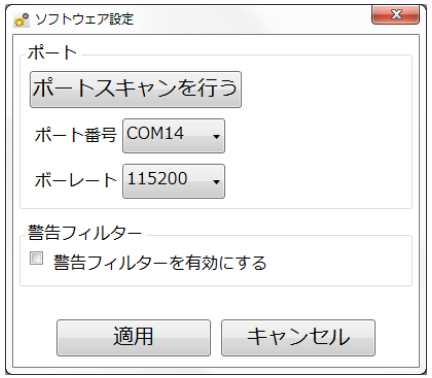
初回のみ、ポスールステーションを起動した際は、
ポートの設定案内が表示されます。

「OK」をクリックし、案内に沿って進んでください。

※毎回ロガー本体を同じ USB ポートにつなげると
　ポートスキャンを省略できます。

手動の場合





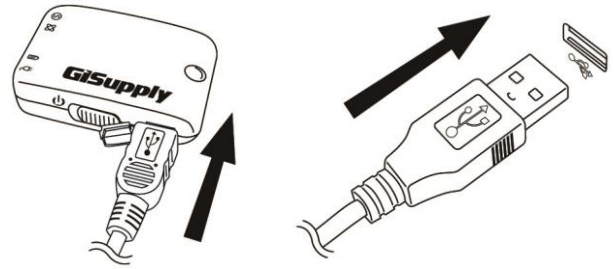
手動の場合

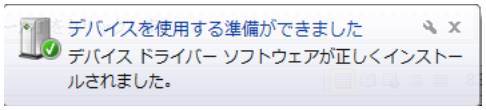
「ソフトウェア設定」をクリックします。
ロガー本体の電源を ON にし、
「ボーレート」が**「115200」**であることを確認し、
「ポートスキャンを行う」をクリックします。
スキャンが完了すると「ポート番号」が更新されます。

1-3. ロガー本体の設定

ここでは、メモリの初期化と端末名の設定を行います。
※新しいロガー本体を初めてお使いになる際は、必ず端末設定を行ってください。

1

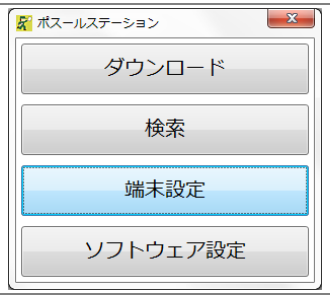




ロガー本体（PSL-12）の電源を ON にし、
USB ケーブルを使って USB ポートに差し込んでください。

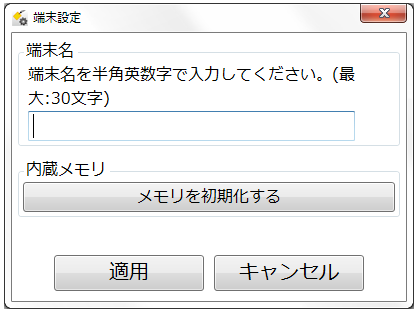
※**注意**：パソコンによっては、ドライバーの確認に 1 分ほど時間がかかる場合があります。そのままお待ち下さい。
※ご使用の際は、ロガー本体を毎回、同じ USB ポートにつなげてください。

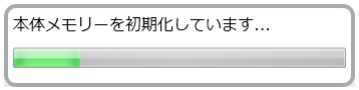
2



「端末設定」をクリックします。

3



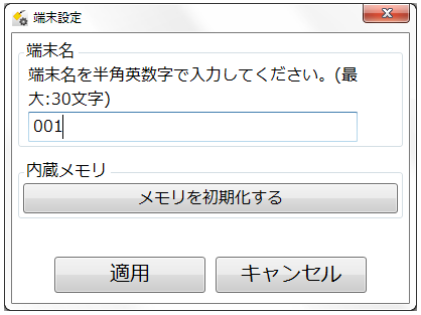


メモリの初期化

新しいロガー本体を、初めてお使いになる際は、
必ず内蔵メモリの初期化を行ってください。

「メモリを初期化する」をクリックします。

4



端末名の設定

端末名を入力して下さい。(半角英数字のみ)
「ポスールステーション」へデータをダウンロードする際、
各ログデータに端末名が付加されます。

「適用」をクリックし、ウィンドウを閉じる

ワンポイント：　「端末名」は何が良い？

「端末名」は半角英数字で、使用する「配布員名」、「番号」など
様々な名称を付ける事ができます。(例：Yamada、35、50…)

各端末を毎回同じ配布員が使わない場合は、端末名に「1，2，3…」と番号を登録し、
別途、管理表を設けるのがおすすめです。

(例) 端末名「1，2，3…」、管理表「1番＝山田、2番＝田中、3番＝佐藤…」

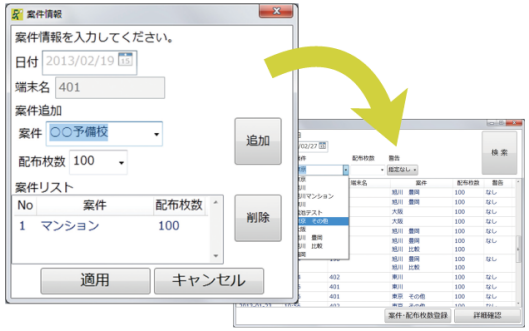
※端末名の変更は可能です。
「ポスールステーション」へデータをダウンロードする時に、新しい端末名がデータに付加されます。
尚、ダウンロード済みデータの端末名は、変更できませんのでご注意ください。

2. ポスールステーション運用手順

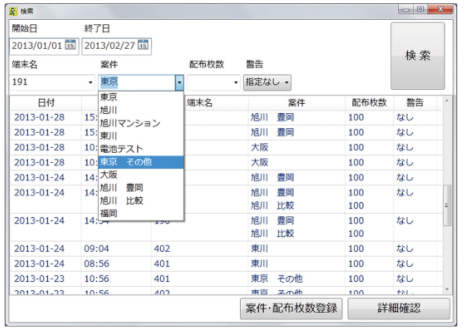
運用の流れ

①

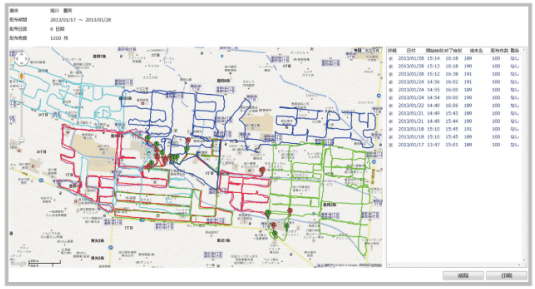
「ポスール」を付けてポスティング。
GPS データをパソコンへダウンロード。

② 

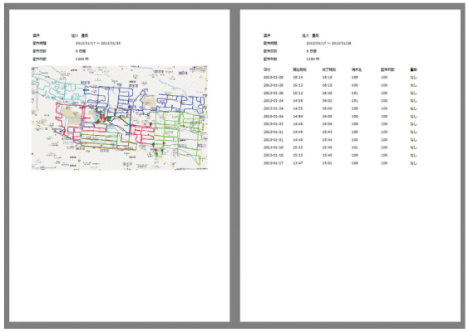
ダウンロードしたデータに案件名と
配布枚数を登録。

③ 

見たいデータを、
日付、端末名、案件情報で検索。

④ 

配布ルートを Google Map に表示。

⑤ 

案件ごとにまとめて印刷。

⑥

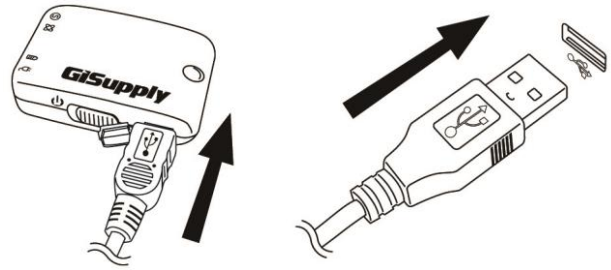
クライアントに配布結果を報告し、
信頼度アップ！※

※PDF 変換ソフトを使えば、報告書をメールで送信する事も出来ます。

2-1. ログデータのダウンロード

ポスティング時に記録したデータを「ポスールステーション」にダウンロードします。

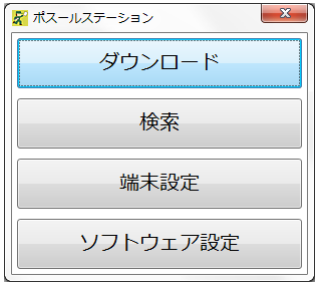
1

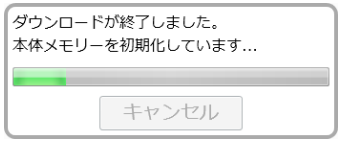


ロガー本体（PSL-12）の電源を ON にし、
USB ケーブルを使って USB ポートに差し込んでください。

※**注意**：パソコンによっては、ドライバーの確認に 1 分ほど時間がかかる場合があります。そのままお待ち下さい。
※ご使用の際は、ロガー本体を毎回、
同じ USB ポートにつなげてください。

2



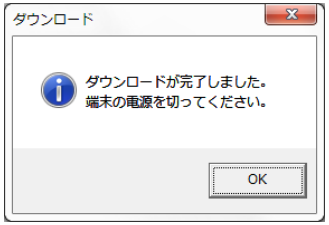


「ダウンロード」をクリックします。
「OK」をクリックします。

※注意：同じデータを繰り返しダウンロードするのを防ぐ為
ダウンロード後ロガー本体のメモリは、自動で初期化されます。

※注意：ダウンロード中、ロガー本体の電源を OFF にしたり、
USB ポートから外すことは絶対にしないでください。
データの破損につながる恐れがあります。

3

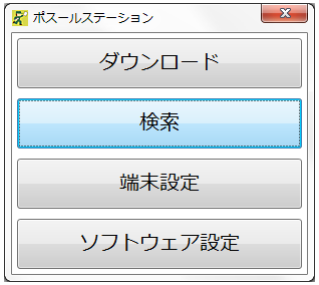


無駄なデータを記録しない為に、
ダウンロード後は、ロガー本体の電源を OFF にしてください。

2-2. 案件･配布枚数の追加と削除

記録したデータに案件や配布枚数を登録します。

1

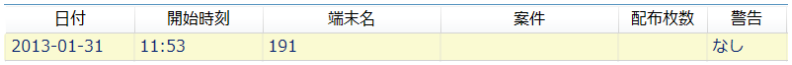


「検索」をクリックします。

2

検索画面には、過去１週間分のデータが
表示されます。
必要に応じて**「開始日」**を変更してください。

3



日付	開始時刻	端末名	案件	配布枚数	警告
2013-01-31	11:53	191			なし

黄色く表示されているデータは、案件情報が未登録の
データを表します。

4

登録するデータをクリックします。（**青色**）
「案件･配布枚数登録」をクリックします。

案件情報の登録、編集ができます。

案件と**配布枚数**を入力し、**「追加」**をクリックします。
案件情報が付加されます。

案件情報を削除する場合
案件リストから削除する案件情報を選択し、
「削除」をクリックします。

「適用」をクリックします。

つづく→

案件情報が登録されました。

※ここまでの作業を、毎回のデータ取り込み時に
行ってください。

ワンポイント：　「案件」に何を登録する？

「ポスールステーション」では報告書を、「案件」ごとに作成します。
ポスティングを依頼してきたクライアントごとに報告書を作成する場合は、
「案件＝クライアント名」をおすすめします。
また、配布地域ごとに報告書を作成する場合は「案件＝丁番、又は地域名」をおすすめします。

報告書を作成する際の「案件」は１つに絞りこむ必要がありますが、
各データには複数の「案件情報」が登録可能です。

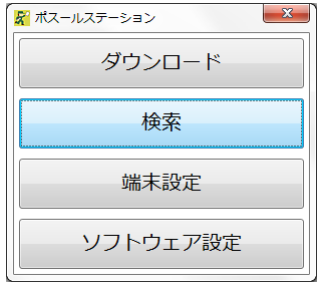
（例）同時に３種類のチラシを同じ地域に配布した場合。

日付	開始時刻	端末名	案件	配布枚数	警告
2013-03-19	15:47	013	学習塾	500	なし
			ピザ屋	500	
			不動産	500	

2-3. 検索と報告書作成

「ポスールステーション」に記録したデータを検索から絞り込み、報告書を作成します。

1



「検索」をクリックします。

2

過去１週間のデータが表示されます。
検索条件から、お探しのデータを絞り込みます。

検索条件は下記の６項目です。
「開始日」「終了日」
「端末名」「案件」「配布枚数」「警告」

検索条件を入力したら
「検索」をクリックしてください。
絞り込まれたデータが表示されます。

「詳細確認」をクリックすると、
詳細画面が表示されます。

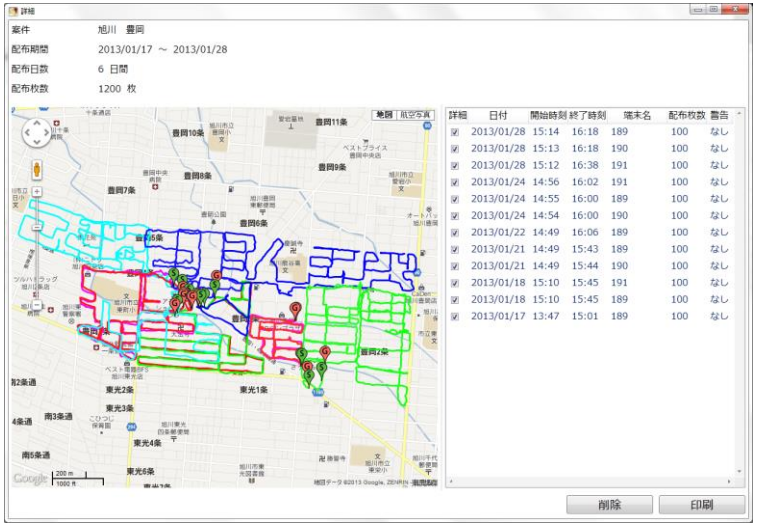
※「案件」には必ず検索条件が必要です。

つづく→

3

報告書で表示したいデータに✔をつけます。

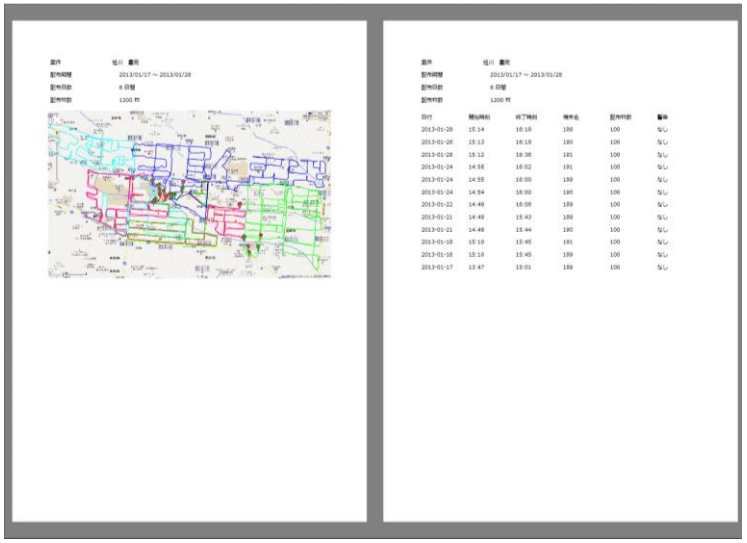
※一覧表の**項目欄**を右クリックすると、
✔をまとめて選択できます。



※マップの表示範囲を調整して下さい。
表示中範囲が、そのまま印刷されます。

「印刷」をクリックし、プレビュー画面へ進みます。

4



印刷プレビューが表示されます。

お手持ちのプリンターを設定し、**「印刷」**を
クリックしてください。印刷が開始されます。

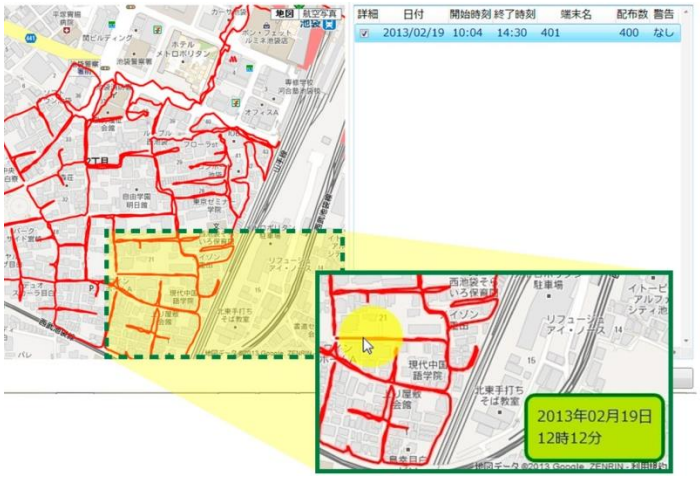
※プリンターの設定は、パソコンの「デバイスとプリンター」
から行ってください。「通常使うプリンター」と
選択されているプリンターからのみ印刷されます。

※PDF 変換ソフトを使うと、報告書を PDF ファイルに
変換出来ます。セットアップ方法は各ソフトの設定を
ご覧下さい。参考 PDF 変換ソフト：「CubePDF」

2-4. 時刻と場所を確認

マップ上で、各地点を通った時刻や現場の環境を確認することができます。

1 時刻を確認する



拡大図

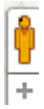
詳細画面で時刻を確認したいデータを選択します。
選択されたデータは**青色**で反転します。

※ ✔は軌跡の表示･非表示を切り替えです。
　データの選択では、ありませんのでご注意ください。

軌跡上にマウスカーソルを合わせると、
その場所にいた時刻が表示されます。

---

2 現場の環境を確認する



マップの左端にある**アイコン**をドラッグし、
青い線上に置きます。
Google Map のストリートビュー機能が使用できます。

ストリートビューを閉じるには
「×」をクリックします。

2-5. ログデータの削除

「ポスールステーション」に記録してあるデータを削除することが出来ます。

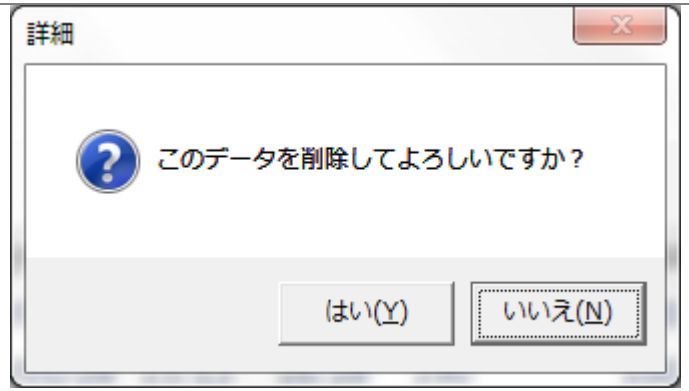
1

詳細画面で削除するデータを選択します。
選択されたデータは**青色**で反転します。

※ ✔は軌跡の表示･非表示を切り替えです。
　データの選択では、ありませんのでご注意ください。

「削除」を選択すると確認メッセージが
表示されます。

2

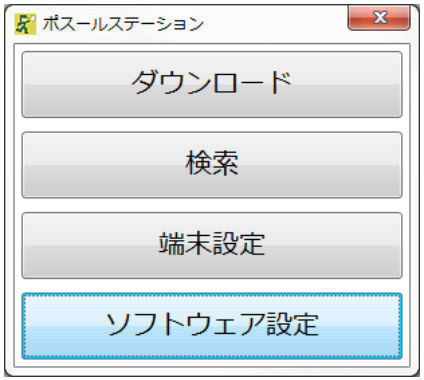


「はい」をクリックし実行します。

2-6. 警告フィルターの表示

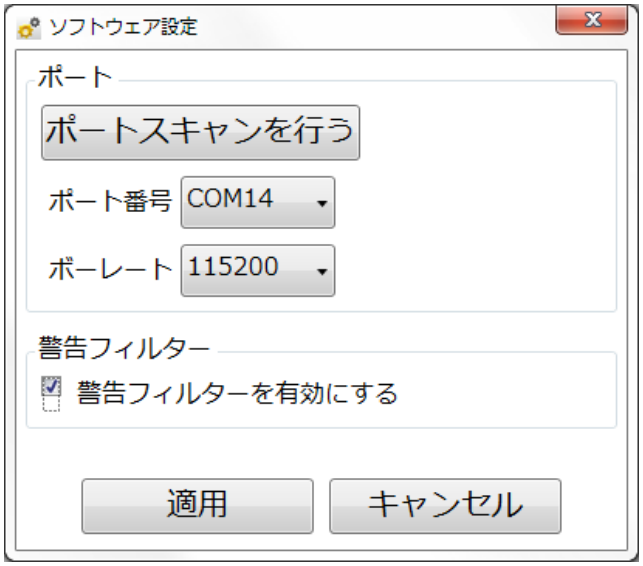
ポスティング中、移動に著しく時間のかかった部分がある場合、警告マークを表示します。

1



「ソフトウェア設定」をクリックします。

2

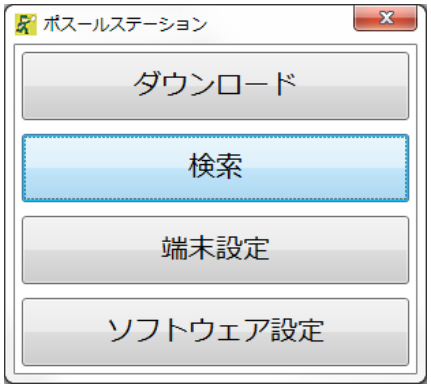


「警告フィルターを有効にする」に✔を入れます。

「適用」をクリックし、ウィンドウを閉じます。

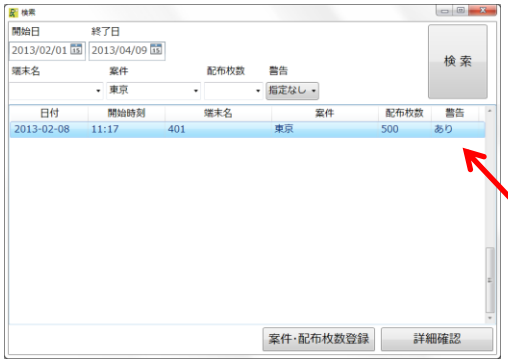
つづく→

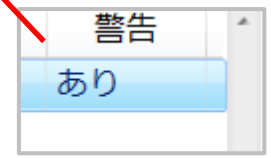
3



「検索」をクリックします。

4





警告の基準に該当するデータは警告欄に
「あり」と表示されます。

詳細画面では、**警告マーク**が該当箇所に
表示されます。

※警告の該当基準は、
「50m 移動するのに 5 分以上かかった場合」です。

※警告フィルターは、目安です。すべてのサボりを
検出する機能ではございません。

2-7. その他

禁止・制限事項

- 本製品のリバース・エンジニアリングとなる行為（逆コンパイル、逆アセンブル等のソースコードの解析、または修正等）をすることを禁止します。また第三者に前述のような行為をさせることも禁止します。
- 本製品を株式会社 GISupply による承諾なく、直接若しくはネットワーク上等で、利用者以外の第三者及び第三者機関が利用可能な状態とすることを禁止します。

免責

- 株式会社 GISupply は、本製品の利用により利用者に生じたいかなるトラブルに関して、一切の補償または責任を負わないものとします。
- 株式会社 GISupply は、本製品を使用して利用者が作成したあらゆるデータの取り扱いで生じたいかなるトラブルに関して、一切の補償または責任を負わないものとします。

必要動作環境

- OS：日本語版 Windows®8（デスクトップモードのみ）、Windows® 7 （推奨）
- CPU i5 以上　/メモリ　4GB 以上
- ハードディスク：3GB 以上の空き容量を推奨
- ディスプレイ：1024×768 ピクセル以上を推奨
- その他：インターネットに接続している環境、USB2.0 ポート×2 個、CD-ROM ドライブ

※お客様のご使用になる環境によって、本欄に記載の動作環境以上の環境が必要になる場合があります。
※Windows®8 は、デスクトップモードでのみ動作します。Windows®8 スタイルのタッチ UI に対応しておりません。

お客様窓口のご案内

ポスール

http://posul.ne.jp/
フリーダイヤル：0800-600-9883
営業時間：午前 8:30～午後 5:30（土・日・祝日および弊社休業日を除く）
株式会社 GISupply （ジーアイサプライ）
〒071-1424
北海道上川郡東川町南町 3 丁目 8-15

E-mail:websupport@gpsdgps.com